

2009.8.7

各 位

株式会社夢真ホールディングス
代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾

当社株式の「株券の貸付」自粛についてのお願い

本年8月4日付で「当社株式の「株券の貸付」自粛へのお願い」を、当社株主様に送付したところですが、詳しい情報を追加報告致します。

現在、カラ売り用の貸株の調達先は、大口では、国内の信託銀行、マネーセントラルバンク（例えばシティバンクなど）、海外の信託銀行、小口では、数社のネット証券があげられます。このような貸株の調達先の存在を背景に、ある特定の投資会社が、ストラテジファンドをいくつか作り、株式のカラ売りを仕掛けるアグレッシブな戦略をとっている旨聞き及んでおります。当該投資会社は、転換価格修正条項付転換社債（MSCB）を引受けた後普通株に転換し、それをベースにカラ売りを繰り返すのが基本的な戦略としております。このようなカラ売りの結果、実際、数件の企業倒産も発生し、業界でも問題視されております。

当該投資会社は、過去の経緯から当社に対しても長期間にわたりカラ売りを執拗に繰り返しているものと思われまます。

株式投資というものは、その企業を支援し成長に寄与するのが本来の役割であると考えております。また、株価の値下がりには、一般株主全体の利益を損ないます。そのような投資会社のカラ売りに寄与する貸株については、ぜひ自粛されますよう、ご協力をお願い致します。